平成24年４月27日

各　　位

会 社 名　　東 北 電 力 株 式 会 社
代表者名　　取 締 役 社 長　　海 輪　誠
（コード番号 9506　東証一部・大証一部）
問合せ先　　経 理 部 長　　成 田　茂
（TEL. 022-225-2111）

災害に伴う特別損失の計上に関するお知らせ

当社は，東日本大震災及び新潟・福島豪雨に伴う損失について，平成24年３月期において特別損失を計上いたしましたので，お知らせいたします。

記

１．災害に伴う特別損失の計上について

東日本大震災及び新潟・福島豪雨に伴う損失について，平成24年３月期第３四半期（４月～12月）までに特別損失を計上しておりましたが，今般，その後の調査進展及び復旧方針の確定などにより，新たに見積り可能となった復旧費用等について，下記のとおり特別損失を追加計上いたしました。

（連結）

	平成24年３月期	（ご参考） 追加計上額 （１月～３月）	（ご参考） 平成23年３月期
	百万円	百万円	百万円
財産偶発損	1,416	666	25,929
災害特別損失	99,642	9,783	83,382
合計	（注１） 101,058	10,449	109,312

（注１）災害別の内訳

東日本大震災に伴う特別損失　　82,532百万円
新潟・福島豪雨に伴う特別損失　　18,525百万円

（個別）

	平成24年３月期	（ご参考） 追加計上額 （１月～３月）	（ご参考） 平成23年３月期
	百万円	百万円	百万円
財産偶発損	965	253	23,245
災害特別損失	98,048	9,022	76,266
合計	（注２） 99,013	9,276	99,511

（注２）災害別の内訳

東日本大震災に伴う特別損失　　80,488百万円
新潟・福島豪雨に伴う特別損失　　18,525百万円

２．今後の見通しについて

東日本大震災により，太平洋沿岸の火力発電所が大きな被害を受けましたが，企業グループの総力を挙げて復旧に取り組んだ結果，新仙台火力発電所１号機，仙台火力発電所４号機，常磐共同火力勿来発電所７号機，相馬共同火力新地発電所１・２号機が既に運転を再開しております。甚大な被害を受けた原町火力発電所１・２号機についても，可能な限り早期の運転再開に向けて，復旧工事に鋭意取り組んでおります。また，新潟・福島豪雨により，当社29箇所の水力発電所が被害を受け停止しましたが，既に16箇所が復旧しており，残る発電所についても，国，関係自治体と連携を密にしながら，早期運転再開に向け取り組んでいるところです。

なお，被害設備の損失及び復旧に要する費用については，現時点での合理的な見積額を計上しておりますが，今後の調査・点検の状況により変動する可能性があります。

以　上